

（最終）契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和6年7月25日
契 約 業 者 名	株式会社リョーチ
契 約 業 者 の 住 所	群馬県高崎市小八木町2039番地1
業 務 の 名 称	R 6 品木ダム堆砂測量業務
業 務 場 所	群馬県吾妻郡中之条町大字入山地先
業 種 区 分	測量
業務概要（変更した内容について記述する）	1. 精度の向上、堆積状況の視覚化、安全性向上や作業の効率化のためUAV搭載型レーザ（グリーンレーザ）及びナローマルチによる測深を実施し三次元点群データを取得しそのデータを基にダム湖内の堆砂状況について三次元モデルを作成し堆砂量計測や断面図作成などを行った（増）。 2. BIM/CIM(三次元モデル) 適用によりUAV搭載型レーザ（グリーンレーザ）測量を実施するため地形の変化部分の伐採を追加した（増）。 3. 新処分地の測量に必要な基準点の位置を踏査・選点した（増）。 4. 工期はBIM/CIM(三次元モデル) 適用によりデータ処理に時間を要するため令和6年8月31日までとした（31日間延長）。
履 行 期 間 （ 自 ）	令和6年4月16日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和6年8月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	9,790,000 円（税込）
変 更 金 額 （ 増 ）	3,410,000 円（税込）
変 更 後 の 契 約 金 額	13,200,000 円（税込）
変 更 理 由	本業務はBIM/CIM（三次元モデル）適用業務（受注者希望型）であり受注者より適用の提案があり、協議の結果、3次元モデルの活用を行うこととしたものである。 貯砂ダムを含む品木ダム全体の三次元点群データを、陸上部はUAV搭載型レーザ（グリーンレーザ）測量により、水中部はナローマルチビームにより計測を行うことで、従来の平均断面法による堆砂量計算に比べ面的に堆砂量を算出することが可能となり、精度向上の効果が期待できること、浚渫工事の基礎データとして三次元点群データを活用することが可能となり、さらに堆砂状況により効果的な浚渫箇所を選定できること、継続してデータを取得することで堆砂状況の経年変化が視覚的に把握できることなどから活用を行うものである。 また、新処分地の測量に必要な基準点の位置を踏査・選点を本業務で行うものである。